にっしん子育てナビ
ふぁまっぷ
2月号
日進市発行

Web版ふぁまっぷ
http://kosodate.city.nisshin.lg.jp/famap/

こんなときどうする?! 子どものけんか

遊びの中で巻き起こる子ども同士のけんか。おもちゃを取ったり取られたりは日常茶飯事で、そこからルールを知り、思いやりを育む子ども達。だけどママ達にとってはその時の接し方が悩みの種になることも…。そこで今回はママ達の「どうしたらいいの？」を集め、支援センターの保育士さんからアドバイスをいただきました。

こんにちは！保育士です

きょうだいげんか

3歳の兄と1歳の妹。妹が兄のおもちゃを取ると、兄が怒る。「返して！」と言っても返さないから無理やり取り返す。すると妹が怒って兄にかみついたり、たたいたり…。一応妹を叱って兄を慰めるけど、何もわからない妹を叱っても効果は薄いし、兄の心はそれで満たされるのか、心配…

子どもの年齢に関わらず、ものを取ってしまったり、叩いたりしたときは「お兄ちゃん、イヤだったよ。」と声をかけてあげましょう。年下の子はわからなくても、年上の子は「ママやパパは自分の気持ちを分かってくれている」という安心感を持つことができると思います。

公園で

2歳の息子が子ども用の車（一人乗り）に乗っていたら、同い年くらいの男の子が無理やり車に乗ろうとしてきた。息子はびっくりした様子で、慌てて車から降りた。その後、悔しさから地面に頭をぶつけていた。取られないように頑張ってほしいし、頭をぶつけるのはやめてほしい。

取ったり取られたりは性格によるところが大きいと思います。「頑張れ」と言われてつらい子もいるかもしれません。頭をぶつけたりするのは、悔しい気持ちを発散しているのだと思います。「やめなさい」ではなく、まずは「悔しい気持ち」を受け止めてあげるといいと思います。

おうちで

1歳4ヶ月の娘。お友達が遊んでいるおもちゃが良く見えてしまうのか、必ずおもちゃの取り合いが始まっちゃう…。自分の子が取ってしまった時も、取られてしまった時も、とりあえず自分の子をなだめているのが現状もっといいやり方ってあるのかなぁ。

お友達同士であれば、やったりやられたりは「お互いさま」。自分の子のためにも、お友達のためにも声掛けをしてみましょう。例えば「今遊んでるから待っててね」と言われて次におもちゃが手元にくれば「待っていたら遊べる」ということを次第に理解していくと思いますよ。

遊具で

1歳の息子が滑り台の遊具に入ろうとしたら、同じ年くらいの男の子が先に中に入り扉を閉めてしまった。息子が男の子の服を引っ張った為、引きずり出す感じになり、男の子は泣いてしまった。明らかに息子が悪い！でも、遊びに夢中で聞いてないし、どうすればいいの!?

引っ張ったり、転んでしまった時は、自分の子どもに「今、痛かったよ。やめようね。」と声掛けをすると同時に、相手の子と保護者の方に謝ることが大切だと思います。自分の子にたとえ悪気がなくても、その一言があるのとないのでは、やっぱり気持ちが違いますよね。

病院の待合室で

知らないお子さんへの声掛けは、難しいですね。まずは自分の子どもから目を離さないようにしましょう。何が起きたか分からないのに、自分の子を叱るのは可哀想ですよね。もし、何かされたのなら、「イヤだったね。」という子どもの気持ちを親が代弁するところから始めてみましょう。

娘が1歳のころ、遊んでいた病院のおもちゃを、急にやって来た4歳くらいの子に強引に取られたことがあります。知らない子だったし余りにも突然の出来事だったので、その場を離れる事しか出来ず…。こんな時、相手の子にはなんて言ったらいい？自分の子にはどうしたらいいの？

2月3日は節分だぞ

市外おすすめスポット
長久手にある珈琲工房アルキペラゴ（☎080・6922・6771）は自然の中でお茶などを楽しめます。また、コンサバトリー（ガーデンルーム）が予約できます。

おすすめグッズ
ご飯を入れて、五～十回振るだけであっという間におむすびが出来ちゃうママの味方、その名も「ふりふり！オムスビ（商品例）」。100円ショップで買えますよ！

ふぁまっぷは、多様な家族の多様な子育てを応援するため、日進市が発行しています。子育てしながら、親育ち！フレーフレー子育て！編集は、でんでんふぁまっぷスタッフの協力のもとNPO法人ファミリーステーションRinが行なっています。皆さんの投稿、情報、ご意見をおまちしております。

PAPA★COLUMN パパコラム

「父親の存在」

今月は日進市在住のパパが担当です

仕事が忙しくなり、帰ってきても息子が眠っている日が続いた。
週末、朝起きると、息子が先に起きていた。そして、私と目を合わせると、「きょとーん」とした顔。「この人、誰？」という心の声が聞こえた気がした。まぁ、べっ…別にいいんだけどね、と思いながらも、これじゃいかんと思い、父親だということを思い出してもらうべく、目いっぱい息子と遊び、何とか他人との区別はつけてもらえるようになった気がした。

次の日、少し早めに仕事を終わらせ、息子が起きている時間に帰った。
我が家の鍵を開け、ドアを開けると、息子が笑顔で走って近づいてくる。（ほっ、よかった）と見守っていると、息子が床につまずき、ずべっと顔から転んだ。むくっと起き上がると、みるみるゆがむ顔。そして泣きながら振り返り、母親の方に戻りこちらを向きながら、「あいつのせいだ」といわんばかりに指をさし、大声を上げる。まぁ、べっ…別にいいんだけどね。

こそだて絵日記「姉弟けんか」

年長（姉）と年少（弟）の二人は多分すごく仲がいい。家でも二人で遊び、幼稚園でも遊んでいるらしい。日常生活の中の些細なことでよくけんかをする。

けんかをし始めたのは弟が２歳ぐらいだったから姉を怒っていた。が、ある時から姉だけが悪いわけじゃないことに気付いた。けんかをしたときは出来うる限り両方の話を聞くようにすると、弟が姉に手を出し、倍の力で返され泣くことが多いことに気がついた。
でも、たまに姉が泣いていることもある。泣いているほうをなだめていると、ちょっとしたきっかけで、また遊び始める。なんか置いてきぼりを食った私がいる。「なんで二人はそこですっきりして遊べるんだ！！私は君たちのけんかでイライラしているんだけど！！」と最初の頃はすっきりしなかったけど、次第に「２人がよければそれでよし」という感じに。

（たくさんケンカしてたくさん遊んで大きくなって）と思っています。

ちょっと聞かせて！ Q 我が家流、子どもの肌の保湿法

A お風呂上がりに、ベビーローションを塗っています。以前通っていたベビーマッサージを思い出しながら、ちょこちょこ実践保湿だけでなく、スキンシップにもなっていいですね！（と）

A お風呂あがりに全身にクリーム（乳液状）を塗っています。特に乾燥するところは更に濃いクリームを塗っています。オムツがあたる部分に良く塗っておくと、おしりがかぶれにくい気がします。（加）

A 肌の弱い息子。石鹸は全身、無添加の固形石鹸を泡立てて使用し、お風呂上がり、全身に保湿剤の軟膏をべっとりと塗る。（よ）

A 季節に関係なく保湿は必要と聞いたことがあるので、乳児の時はお風呂上がりや朝のお着替えの時などに全身保湿剤を塗っていました。（古）

A 乾燥肌なんだけど、ついついさぼりがちに。軟膏は塗るのにも時間がかかる気がして、市販のかゆみどめ入り保湿乳液を塗ったりしています。毎日じゃないけど…（Q）

A 湯冷めしにくく皮膚に潤いを与えてくれると聞いたので、最近お風呂に重曹入れてます。超乾燥肌の長女は、色々試して早5年。毎晩欠かさず、独自?!のローションとクリームをぬりぬり。塗らないと親子で何だかすっきりしない（笑）（磯）

えほん紹介

『おにたのぼうし』（ポプラ社）

作・あまんきみこ
絵・岩崎ちひろ

おにたはくろおにの子どもで、とても気のいいおにです。人間にこっそりいいことをするのですが、はずかしがりやなので見えないように用心しているのです。節分の夜、豆まきの豆のにおいのしない家を見つけたので、そこに入ると、女の子が病気で寝ているお母さんを看病していました。二人ともごはんを食べていないようです。おにたはじっとしていられません。しばらくして、その家の戸口にむぎわら帽子を深くかぶった男の子が現われ、ごちそうを差し出しました。女の子はにこっと笑って喜んでくれました。が、「あたしもまめまき、したいなあ。」と言ったのには、おにたも飛び上がりました。
「おにがくれば、きっとおかあさんの病気が悪くなるわ。」という女の子の言葉を聞いて、おにたは「おにだっていろいろあるのに・・・」と悲しそうに言って、氷が解けるように急にいなくなりました。あとには、あの麦わら帽子だけがぽつんと残っています。女の子がその帽子をひょいと持ち上げると・・・。
おかあさんの病気がよくなるようにと願う女の子。彼女のために尽くしたのに…おにたは、いったいどうなってしまったのか？このお話を読み終えた子どもたちは、みな気がかりです。女の子は、帽子の男の子のことを「きっと、かみさまだわ。」と想像しました。しかし読者の子どもたちは「かみさま」ではなく、おにたであることを知っています。「よいことをしてくれる」おにたには、よいことが待っているはず・・・とハッピーエンドを期待している子どもたちは、意外な結末に釈然としません。が、表紙の帽子をかぶっているおにたの表情の明るくない理由が何となくわかりかけているはずです。よいことをしても誰にも気付かれず、報われずに忘れ去られる人（おに？）もいるのだということを…。（三上）

ママのつぶやき

mama

一生懸命片付ける母の隣に、一生懸命散らかす娘…。そりゃおうちが片付かない訳だ。

家を建てたときに夫の両親は日当たりのいい子ども部屋を「弟（長男）の部屋だよね」といった。が、私は生まれた順じゃないかなと思って、思わず「姉が優先だと思いますよ。」と言ってしまった。長男が優先？みなさんのおうちはどちら？

最近、愛犬の体調が悪そう…。カタコトな２歳児の息子程度でいいから、喋ることが出来たらいいのに。でも、実際話してみたら愚痴ばっかりだったりして…。

今年は倹約の年にしよう！と決めた矢先に、セールで娘の洋服を何着か購入…。子どもの服って、ついつい買っちゃいますよね…。

最近食器を片付けてくれる息子。せっせとシンクまで食器を運んでは、「あい（はい）」と渡してくれる。でもね、私はまだ食べているのよ…

日進図書館情報

図書館じどう書架受付の後ろの棚にふぁまっぷのバックナンバーがファイリングされています。こちらも活用してくださいね！！

☎0561-73-4123

○読み聞かせ・お話会
２～３歳の幼児向け／毎週水曜日午前11時～11時20分
幼児～小学校低学年向け／毎週土曜日午後2時～2時30分

○休館日　2月2日（木）、6日（月）
○部分休館日　2月13日（月）、20日（月）、27日（月）

広報にっしんを活用していますか？

毎月１日号の「子育てナビ」のページには、子育て情報が掲載されています。ぜひチェックして、活用してください。

ふぁまっぷに情報を載せてもOKというグループ、団体等を募集しています。
ふぁまっぷは、市内在住・子育て真っ最中のでんでんふぁまっぷが作っています。
毎月編集会議を行なっています。
是非あなたも参加してください。
お子様連れ大歓迎です。
ファミリーステーションＲｉｎまでご連絡お待ちしていま～す！

にっしん子育てナビ「ふぁまっぷ」
【発行】日進市福祉部児童課
日進市蟹甲町池下268　TEL／0561-73-1049　FAX／0561-72-4554
【編集】ＮＰＯ法人ファミリーステーションＲｉｎ＆でんでんふぁまっぷ
日進市岩藤町陸見63　TEL&FAX／0561-56-1150
e-mail／rin@npo-rin.net
◆発行部数／月刊2000部（毎月月初め発行）
◆ふぁまっぷは、市内公共施設、ご協力いただける民間施設にて無料配布しています。

■カレンダー面はWEBに移行しました。今までどおり、市内の子育て関連情報を掲載しますので、今後はこちらをご利用ください。http://kosodate.city.nisshin.lg.jp/famap/

デザイン／ヒサキヨウコ　イラスト／ヒサキヨウコ・森 由佳